

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 8 月 4 日 (2005.8.4)

【公開番号】特開 2001-357312 (P2001-357312A)
 【公開日】平成 13 年 12 月 26 日 (2001.12.26)
 【出願番号】特願 2000-354166 (P2000-354166)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 17/60
 A 6 3 F 13/12
 G 0 6 F 1/00
 G 0 6 F 13/00

【F I】

G 0 6 F 17/60 3 3 2
 G 0 6 F 17/60 Z E C
 G 0 6 F 17/60 3 0 2 E
 A 6 3 F 13/12 Z
 G 0 6 F 13/00 5 3 0 S
 G 0 6 F 9/06 6 6 0 C

【手続補正書】
 【提出日】平成 16 年 12 月 24 日 (2004.12.24)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

情報処理装置とファイルサーバとから構成される課金管理システムであって、前記ファイルサーバは、ユーザの使用度数に関する度数データを記憶する第 1 の記憶手段と、前記ユーザに提供する番組データを複数記憶する第 2 の記憶手段と、前記ユーザが使用する情報処理装置から送信されるユーザの個人情報に基づいて接続可否の認証を行う認証手段と、前記認証が行われた情報処理装置から送信される番組データ送信要求を受け付けて、前記番組データ送信要求が指定する特定の番組データを前記第 2 の記憶手段から読み出して、順次に前記情報処理装置に送信する応答手段と、前記特定の番組データについて受信を完了した前記情報処理装置から送信される確認メッセージを受け付けて、前記特定の番組データの送信が成功したか否かを判断する確認手段と、前記特定の番組データの送信が成功したと判断する場合に、前記第 1 の記憶手段に記憶された前記ユーザの度数データを更新する更新手段と、を備え、前記情報処理装置は、前記ファイルサーバとの間の接続を確立するために、ユーザの個人情報を前記ファイルサーバに送信する接続手段と、前記ファイルサーバが管理する特定の番組データに対する番組データ送信要求を前記ファイルサーバに送信する要求手段と、前記番組データ送信要求に対して前記ファイルサーバから送信される前記特定の番組データを受信する受信手段と、前記特定の番組データの受信を完了したか否かを判断する判断手段と、前記判断手段によって受信を完了したと判断される場合に、前記ファイルサーバが管理するユーザの使用度数に関する度数データを更新させるために、前記ファイルサーバに確認メッセージを送信する通知手段と、を備えることを特徴とする課金管理システム。

【請求項 2】

情報処理装置とファイルサーバとから構成される課金管理システムにおいて、前記ファ

イルサーバは、ユーザの使用度数に関する度数データを記憶する第1の記憶手段と、前記ユーザに提供するファイルを複数記憶する第2の記憶手段と、前記ユーザが使用する情報処理装置から送信されるユーザの個人情報に基づいて接続可否の認証を行う認証手段と、前記認証が行われた情報処理装置から送信されるファイル送信要求を受け付けて、前記ファイル送信要求が指定する特定のファイルを前記第2の記憶手段から読み出して、前記情報処理装置に送信する応答手段と、前記特定のファイルについて受信を完了した前記情報処理装置から送信される確認メッセージを受け付けて、前記特定のファイルの送信が成功したか否かを判断する確認手段と、前記特定のファイルの送信が成功したと判断する場合に、前記第1の記憶手段に記憶された前記ユーザの度数データを更新する更新手段とを備え、前記情報処理装置は、前記ファイルサーバとの間の接続を確立するために、ユーザの個人情報を前記ファイルサーバに送信する接続手段と、前記ファイルサーバが管理する特定のファイルに対するファイル送信要求を前記ファイルサーバに送信する要求手段と、前記ファイル送信要求に対して前記ファイルサーバから送信される前記特定のファイルに関するデータを受信する受信手段と、前記特定のファイルの受信を完了したか否かを判断する判断手段と、前記判断手段によって受信を完了したと判断される場合に、前記ファイルサーバが管理するユーザの使用度数に関する度数データを更新させるために、前記ファイルサーバに確認メッセージを送信する通知手段と、を備えたことを特徴とする課金管理システム。

【請求項3】

前記応答手段は、更に、前記特定のファイルを、このファイルを構成する複数の部分ファイルごとに送信する、ことを特徴とする請求項2記載のシステム。

【請求項4】

前記部分ファイルが連続再生されるストリーミングコンテンツであり、前記番組データは、前記部分ファイル毎に料金が定められている、請求項3に記載のシステム。

【請求項5】

ユーザの使用度数に関する度数データを記憶する第1の記憶手段と、前記ユーザに提供するファイルを複数記憶する第2の記憶手段と、を備えたファイルサーバの課金管理システムであって、前記ユーザが使用するクライアント装置から送信されるユーザの個別情報に基づいて接続可否の認証を行い、前記認証が行われたクライアント装置から送信されるファイル送信要求を受け付けて、前記ファイル送信要求が指定する特定のファイルを前記第2の記憶手段から読み出して、前記クライアント装置に送信し、前記特定のファイルについて受信を完了した前記クライアント装置から送信される確認メッセージを受け付けて、前記第1の記憶手段に記憶された前記ユーザの度数データを更新する更新手段と、を備え、

当該更新手段は、前記クライアント装置に対して予め設定されたインターネット利用可能時間を示す接続度を、インターネット接続利用時間に応じて減算し、接続度が0以下になった場合でも、連続使用中はインターネットの接続サービスを提供して、当該クライアント装置が次のインターネット接続時に利用超過時間分の課金を行うようにした前記管理システム。

【請求項6】

前記クライアント装置へゲームプログラムのダウンロード中又は前記クライアント装置でストリーミングコンテンツの再生中にユーザの利用度数が0以下になった場合でも、前記クライアント装置とインターネットとの接続を切断しなようにした請求項5記載のシステム。